

令和 6 年度事業報告書

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人静岡県就労支援事業者機構

I 組織の運営

1 会議の開催

(1) 総 会 令和 6 年 5 月 29 日 静岡音楽館 AOI

- ① 令和 5 年度事業報告書(案)及び活動計算書(案)について
- ② 令和 6 年度事業計画書及び活動予算書について(報告)
- ③ 役員の退任について

(2) 理事会

第 1 回理事会 令和 6 年 5 月 29 日 静岡音楽館 AOI 講堂

- ① 令和 5 年度事業報告書(案)及び活動計算書(案)について

第 2 回理事会 令和 7 年 3 月 27 日 静岡保護観察所 会議室

- ① 令和 6 年度活動補正予算書(案)について
- ② 令和 7 年度事業計画書(案)及び活動予算書(案)について
- ③ 職員就業規則の改正(案)について
- ④ 令和 7 年度通常総会の議事事項について

(3) 監 査

会計監査 令和 6 年 4 月 12 日 機構事務局

2 会員の増強

機構の運営を資金面で支えていただいている二種会員は 305 社となっている。

○会員数の推移

(単位：社・団体)

年度 種別	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
一種会員	7	7	8	8	8	8	8	8	8	8	8
二種会員	83	136	184	199	201	264	261	254	257	297	305
三種会員	14	15	15	15	15	15	15	15	16	16	16
四種会員	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
賛助会員	1	1	2	1	1	2	2	4	3	4	4
計	108	162	212	226	228	292	289	284	287	328	336

※各年度末の会員数

○地区別の二種会員数

(単位：社)

地区 区分	東部	中部	西部	合計
令和 6 年 4 月 1 日現在	58	216	23	297
令和 7 年 3 月 31 日現在	58	226	21	305

3 業務体制の整備

法務省の「令和6年度更生保護就労支援事業（静岡県）（以下「事業所事業」という。）」の受託に伴い、当該事業の仕様書及び実施要領に則り、業務の推進体制を整備するとともに、個人情報の厳正な管理体制を構築している。

（1）事業所の整備

事業所は、静岡保護観察所、静岡労働局に隣接したビルに設置し、事務機器及びインターネット等の執務環境を整えている。

設置場所	静岡市葵区追手町10番218-2号 新中町ビル2階
事務機器	机、書棚、施錠可能な書庫、電話、FAX、パソコン、プリンター、面接スペース

（2）職員体制

事業所長兼就労支援員1名、事務補佐員1名の当該事業の実施に必要な職員の配置を行っている。

また、本県の東西に長い地理的条件と業務量を考慮して、東、中、西部に機構事業により就労支援スタッフ5名を配置している。

就労支援員等は、保護司、協力雇用主、社会福祉協議会職員等として培った知識、経験を活かし、対象者の就職活動支援等に取り組んでいる。

○職員の配置

（単位：人）

事業所事業			機構事業				
事業所長兼 就労支援員	事務 補佐員	合計	地 区	事務局長	就労支援 スタッフ	事務職員	合計
1	1	2	東 部		2		2
			中 部	1	1	2	4
			西 部		2		2
			計	1	5	2	8

※就労支援スタッフ及び事務職員1名は非常勤

（3）個人情報の保護

事業所事業を受託するに当たり、「個人情報保護方針」を定め、関係職員に方針を徹底するとともに、特に個人情報の保存と電子データの管理には細心の注意を払っている。

事務局は、警備会社の機械・巡回警備システムによりセキュリティ管理されている。日常業務における個人情報に係る文書は、施錠できるキャビネット内に保管している。

特に、電子データについては、インターネット専用パソコンを設置するとともに、個人情報のデータ処理は外部非接続のパソコンで行い、個人情報の厳正な管理体制を構築している。

II 事業の推進

1 更生保護就労支援事業

更生保護就労支援事業実施要領に則り、静岡保護観察所の指導の下、ハローワーク、協力雇用主、更生保護施設、保護司等と連携し、協力を得て、就職活動支援業務及び職場定着支援業務に取り組んでいる。

(1) 就職活動支援業務

就職活動支援業務においては、静岡保護観察所長より支援対象者選定通知書を受けた延べ81人(前年度継続分16人を含む)のうち、就職35人、未就職30人、支援継続16人である。未就職の理由は、期間終了、福祉的支援への移行、再犯などである。

○就職活動支援業務の実績

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
継続 a	16	13	15	14	16	13	15	19	20	17	18	22	198
開始 b	5	7	3	5	3	7	9	5	4	5	8	4	65
終了	8	5	4	3	6	5	5	4	7	4	3	17	71
合計 a+b	21	20	18	19	19	20	24	24	24	22	26	26	263

○就職活動支援対象者の状況

(単位:人)

区分 年代	男女別			※種別							就職状況									
	男	女	計	1号	2号	3号	4号	更緊	矯正施設	計	製造業	建設業	サービス	卸小売	運送業	農業	その他	小計	未就職	支援継続
10代	7		7	2	4				1	7		3	3					6	1	
20代	12	3	15	3	1	4		5	2	15		4					1	5	7	3
30代	12		12			3	2	5	2	12		2	1				2	5	5	2
40代	21		21			6	3	10	2	21		6	1		1		1	9	11	1
50代	16	1	17			3	3	10	1	17		5			2			7	4	6
60代	8	1	9			3	2	3	1	9		1	1			1		3	2	4
計	76	5	81	5	5	19	10	33	9	81		21	6		3	1	4	35	30	16

※種別

号 種	保護観察対象者
1号	家庭裁判所で保護観察に付された少年
2号	少年院から仮退院を許された者
3号	刑務所からの仮釈放を許された者
4号	裁判所で刑の全部又は一部を猶予され 保護観察に付された者

更緊 … 更生緊急保護対象者

刑事上の手続き又は保護処分による身体の拘束を解かれたものの、家族からの援助や福祉事務所などの公共の施設での保護を受けられないか、または、それらの保護措置のみでは更生できないと認められた場合に実施される措置

(2) 職場定着支援事業

職場定着支援事業においては、静岡保護観察所長より選定通知を受けた40人(前年度継続分7人)の支援を行った。主として就職活動支援事業からの移行によるケースを扱った。終了25人の内退職は6人、支援継続は15人である。

就労継続に向けた支援の在り方は今後の課題である。

○ 職場定着支援対象業務の実績

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
継続 a	7	8	5	6	7	5	3	4	6	10	9	10	80
開始 b	2	2	3	2	1	0	2	2	4	2	2	11	33
終了	1	5	2	1	3	2	1	0	0	3	1	5	24
合計 a+b	9	10	8	8	8	5	5	6	10	12	11	21	113

○ 職場定着支援対象者の状況

区分 年代	男女別			種別						就職状況								終了		支援 継続
	男	女	計	1 号	2 号	3 号	4 号	更 緊	計	製 造 業	建 設 業	サ ー ビ ス	卸 小 売	運 送 業	農 業	そ の 他	計	終 了	(内 退 職)	
10代	7	1	8	2	6				8		6	2					8	3	3	5
20代	6		6	1	1	2		2	6	1	3					2	6	4	1	2
30代	4		4			1	1	2	4		2	1				1	4	3	1	1
40代	11		11			2	3	6	11	1	5	3		2			11	8		3
50代	6		6			3		3	6		6						6	3	1	3
60代	4	1	5			3		2	5		1	2			2		5	4		1
計	38	2	40	3	7	11	4	15	40	2	23	8		2	2	3	40	25	6	15

2 機構の事業

定款に基づき、刑務所出所者等の就労支援を促進するため、「協力雇用主支援事業」、「対象者就職活動支援・職場定着支援事業」、「研修事業」、「顕彰事業」などに取り組んでいる。

(1) 協力雇用主支援事業

県内の経済・事業者団体、更生保護関係者等のネットワークを活用し、新規協力雇用主の開拓と既存協力雇用主による対象者の雇用促進に努めている。新規協力雇用主の開拓では、37社が新規登録され、そのうち建設業以外の業種は13社である。協力雇用主に雇用された対象者は29人となっている。

○協力雇用主数等の推移

(単位：人・社)

年 度 区 分	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
協力雇用主数	471	478	495	529	552	564	574	621	626	651
対象者の雇用数	39	38	40	48	61	30	36	36	33	29

※各年度末の数値

月	新規協力雇用主の 開拓及び雇用状況		協力雇用主 の雇用状況
	新規開拓社数	うち建設業以外の 会社数	新規雇用者数
4	3	2	2
5	1		2
6			2
7	6	1	2
8	7	1	
9	1	1	1
10	7	4	1
11	2		1
12	5	3	2
1	1		5
2	3		4
3	1	1	7
計	37	13	29

ア 雇用奨励金の交付

協力雇用主が対象者を雇用した場合に給与支払等の助成を行っている。

令和6年度の交付実績は8件の384,456円である。

国の就労奨励金Aコース(最大72万円)と重複支給しないこととしている。

年 度 区 分		R1	R2	R3	R4	R5	R6
交付件数(件)		40	20	20	12	24	8
内 訳	給与助成	39	17	16	12	19	5
	面接旅費	1	3	3		1	3
	資格取得			1		4	
交付金額(円)		2,016,460	743,980	820,700	520,000	1,179,250	384,456

イ 地区協力雇用主会会員状況の把握

協力雇用主の入会・登録及び求人の状況等を把握し、雇用基盤の整備や対象者の就職活動支援の円滑な推進に役立てている。地区協力雇用主会会員状況は保護観察所と情報共有している。

ウ ブロック研修会の開催

協力雇用主の資質向上を図るため、各地区協力雇用主会が連携して東・中・西部の各ブロック研修会を開催する。本年度は静岡保護観察所との共催により、協力雇用主雇用事例研究会と併せて各ブロック研修会を開催した。

ブロック	開催日	研修内容	出席者
中部	2月6日	① 保護官観察所講義 「保護観察における就労支援事業」 ・ 刑事司法制度の中の保護観察 ・ 保護観察対象者と就労の関係 ・ 協力雇用主の方への就労支援施策 ・ 個人情報の取扱いについて ② 協力雇用主による雇用事例の紹介 ③ 意見交換(グループ討議) ・ 事例紹介に関して ・ 支援対象者の雇用にあたって	16
西部	2月10日		14
東部	2月25日		12

エ 地区及びブロック研修会への助成

地区及びブロック協力雇用主会が主催する研修会に助成を行っている。

地区	開催日	研修内容	参加者数
静岡	5月21日	令和6年度総会開催	38人
清水	10月3日	笠松刑務所視察研修	13人
島田	10月9日	よこはま法務少年支援センター	9人
湖西	11月19日	瀬戸少年院視察研修	2人
浜松	2月12日	岐阜刑務所視察研修	12人

オ 地区協力雇用主会協議会開催事業

協力雇用主による支援対象者の雇用の促進や地区協力雇用主会の組織及び活動の充実などについて協議するため、地区協力雇用主会協議会を開催した。

開催日	場所	協議事項	出席者
5月29日	静岡音楽館 A01	① 協力雇用主の登録・入会等の手続きについて ② 地区協力雇用主会の組織及び活動の充実について	25人

(2) 対象者就職支援及び職場定着支援事業

ア 就労支援スタッフの配置

本県の東西に長い地理的条件を考慮し、事業所事業による就労支援員 1 名(事務局に配置)のほかに、機構事業として東、中、西部に「就労支援スタッフ」を配置している。

年度	東部	中部	西部	計
令和元年度	2	1 (1)	2	5 (1)
令和2年度	2	1 (1)	2	5 (1)
令和3年度	2	1 (1)	3	6 (1)
令和4年度	2	1 (1)	2	5 (1)
令和5年度	2	1 (1)	2	5 (1)
令和6年度	2	1 (1)	2	5 (1)

※就労支援スタッフは非常勤、()書きは就労支援員

イ 就労支援セミナー

当セミナーは、静岡保護観察所との連携により、未就労の保護観察対象者及び更生緊急保護対象者の中で、受講を希望する者を対象に実施している。ハローワーク職員による履歴書の書き方や面接の受け方等の講義及び協力雇用主による「就労の心構え」及び「会社が求める人材」についての講義を行った。当セミナー参加者 8 名のうち 3 名が就職活動により採用面接を受け、2 名が就職した。

実施日	場所	セミナーの概要	参加者
3月10日	更生保護施設 少年の家	①ハローワーク職員講義 ・履歴書の書き方、面接の受け方 ②協力雇用主講義 ・求める人材、就労の心構え等	対象者 8名 保護司 1名

ウ ハローワーク静岡巡回相談開催への協力

ハローワーク静岡が更生保護施設少年の家において新たに実施を始めた事業「ハローワーク静岡巡回相談」への協力を行った。

当事業はハローワーク職員が、施設に出向き相談を希望する対象者との面接により、雇用情勢や求人情報の提供を行い、具体的な就職活動につなげるものである。昨年度は、10 回開催し、32 名の対象者が参加した。うち 9 名が就職した。

参加者は、主に更生保護法人少年の家入所者であるが、静岡市内の保護観察対象者も 2 名参加した。

当事業には、当機構の就労支援対象者 31 名が参加したため、担当する就労支援員が同席し、就職先の選定について助言等のサポートを行った。

更生保護施設内で当事業が実施されたことにより、対象者の就労意欲の喚起につながった。(開催日程については、当資料 9～10 頁に記載)

エ 就職支度金の支給

所持金の無い対象者に対し、就職活動等に必要な費用等を支給した。

項目 \ 種別		保護観察		更生緊急保護		合計	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
生活維持費用	衣類等購入費	9	66,566	8	53,593	17	120,159
	食糧費	3	7,470	3	7,347	6	14,817
	日用雑貨	2	1,475	2	4,741	4	6,216
交通通信費用	交通費	6	6,000			6	6,000
面接準備費用	履歴書写真代	5	3,210	2	1,700	7	4,910
	健康診断料			1	10,000	1	10,000
合 計		25	84,721	16	77,381	41	162,102

(3) 研修事業

ア 就労支援研修会の開催

刑務所出所者等の更生保護と就労支援の重要性について理解を深め、事業の一層の促進を図るため、会員及び更生保護関係者を対象とした「就労支援研修会」を開催した。

日 時	研修内容	参加者
9月25日 13:30～16:20	① 開催場所 静岡音楽館 AOI 7階講堂 ② 内 容 映画上映「記憶2」少年たちの追憶と贖罪 中村すえこ監督トークイベント	129名

イ 矯正施設視察研修の実施

刑務所出所者等の更生保護と就労支援の重要性について理解を深め、事業の一層の促進を図るため、会員を対象とした「視察研修会」を実施した。

日 時	研修内容	参加者
12月13日 13:00～16:00	視察先：静岡刑務所 施設の見学、職業訓練、就労支援の状況など についての説明を受けた。	会員 協力雇用主 24名

ウ 静岡刑務所企業担当者講話

静岡刑務所から依頼を受け、出所を控えた受刑者の改善更生と出所後の就労等、円滑な社会復帰に向けた指導として行う「企業担当者講話」の講師を派遣した。

実施回数	場所	派遣講師	講話の概要	摘要
隔 月	静岡刑務所	東海ガス圧接(株) 社長 宮口茂樹	就労の基礎知識 職場の人間関係 面接の受け方など	講義時間 50分×2 単元

(4) 顕彰事業

刑務所出所者等の就労支援に貢献した事業者の功績を広く社会に知らせ、
ご尽力に報いるため顕彰事業を実施した。

また、静岡保護観察所に対し、感謝状の候補となる協力雇用主を推薦した。

法 務 大 臣 感 謝 状	特定非営利活動法人ファインケア
関東地方更生保護委員会委員長感謝状	(有) 琢美輸送
静 岡 保 護 観 察 所 長 感 謝 状	正和物流(株)、(株)エコ・ライズ
静岡県就労支援事業者機構会長表彰	対象者雇用 (株) 中島、TMG(株)

(5) 広報・啓発事業

ア 機構パンフレットの改訂 2,000 部

会員、協力雇用主、関係機関、更生保護関係者に配布

イ 会報の発行 第 32 号(7 月)、第 33 号(11 月)

ウ “社会を明るくする運動” 作文コンテスト協賛

エ 機構ホームページの更新

ホームページアドレス <https://www.siensha-kiko.shizuoka.jp/>

① 会員情報等、新着情報の随時更新

② 協力雇用主の声

File9「少年たちが生き直せる社会に向けて」

令和 6 年度就労支援研修会レポート

File10「網走刑務所×網走市-地域一帯で居場所を生む、再犯防止の理想」

静岡地区協力雇用主会 網走刑務所視察研修レポート

File11「静岡刑務所と企画展 三畳画廊」

令和 6 年度就労支援研修会（矯正施設視察研修レポート）

(6) 関係機関・団体との連携

対象者の就労支援を円滑に推進するため、静岡保護観察所、ハローワーク
など関係機関、更生保護関係団体との緊密な連携・交流に努めている。

国及び県、地方自治体の定める「再犯防止推進計画」に基づき、双方との
一層の連携に努めた。

○関係機関・団体との連携状況

月日	会議・研修会・協議会等
4 月 23 日	静岡県刑務所出所者等就労支援事業協議会及び 静岡県刑務所出所者等就労支援推進協議会
5 月 10 日	第 74 回“社会を明るくする運動”静岡県推進委員会
5 月 15 日	ハローワーク静岡巡回相談
5 月 16 日	藤枝地区協力雇用主会総会・研修会
5 月 21 日	静岡地区協力雇用主会総会
5 月 24 日	第 1 回更生保護代表者会議

月日	会議・研修会・協議会等
5月31日	全国就労支援事業者機構総会
6月5日	第1回静岡市再犯防止推進協議会
6月12日	静岡県防犯まちづくり県民会議総会
6月19日	ハローワーク静岡巡回相談 浜松地区協力雇用主会総会
6月21日	清水地区協力雇用主会総会
7月17日	ハローワーク静岡巡回相談
8月21日	ハローワーク静岡巡回相談
9月13日	第2回更生保護代表者協議会 静岡県更生保護大会準備委員会
9月18日	ハローワーク静岡巡回相談
10月10日	全国就労支援事業者機構 Web 会議
10月16日	ハローワーク静岡巡回相談
11月8日	静岡刑務所運動会
11月15日	北駿地区保護司と協力雇用主の意見交換会
11月20日	ハローワーク静岡巡回相談
11月26日	第74回“社会を明るくする運動”作文コンテスト審査会
11月29日	第67回静岡県更生保護大会
12月18日	ハローワーク静岡巡回相談
1月22日	静岡県再犯防止推進協議会 ハローワーク静岡巡回相談
2月19日	ハローワーク静岡巡回相談
3月12日	第3回更生保護代表者協議会
3月29日	就労支援に係るブロック研修会（刑務所・保護観察所・機構）

